

# サルビア ミラージュ栽培資料



## 品種特性

本サルビアはグレッギー種に属し、耐暑性が高く、春先から晩秋まで開花がたのしめる半宿根草です。耐寒性については、日本の暖地では宿根し、寒地では-10℃以下になると生存率が極端に落ちます。株張りは地植えの場合、初年度で草丈 40cm~50cm、株張り 35cm~45cm 程度になります。わい化剤散布と適時のピンチを行うことにより鉢物としても十分対応できる大きさに抑えることも可能です。

## 生育環境

日向を好み、生育適温は 15℃~28℃で良く生育します。

## 栽培概要

10 月中旬頃から 12 月中旬頃に、プラグ苗を 9cm または 10.5cm のポットに移植し、活着が確認できたら最初のピンチを行います。この時期は最低夜温を 15℃、昼温度を 21℃くらいに保つことにより初期生育を促し、より早い株張りを確保することが可能です。

開花は、低温処理は必要でなく、相対的長日ですので、ある程度温度があれば早春から晩秋でも開花します。

## 水やり

過湿を嫌うので水のやりすぎには注意が必要です。

## 肥料

鉢上げ後は窒素濃度で 150~180ppm のバランスの良い肥料を定期的に与えることにより株張り、花上がりを促進することができます。

## 仕上がり鉢サイズと栽培日数

10.5cm 6~8 週

15cm 8~10 週

24~30cm 12~14 週

## 病害虫

害虫：一般的なアブラムシ、スリップス

病気：過湿による根腐れ病に注意が必要です。

これらの防除のために定期的な薬剤散布をお勧めいたします。